

私たちの鹿児島県



南の宝箱
鹿児島

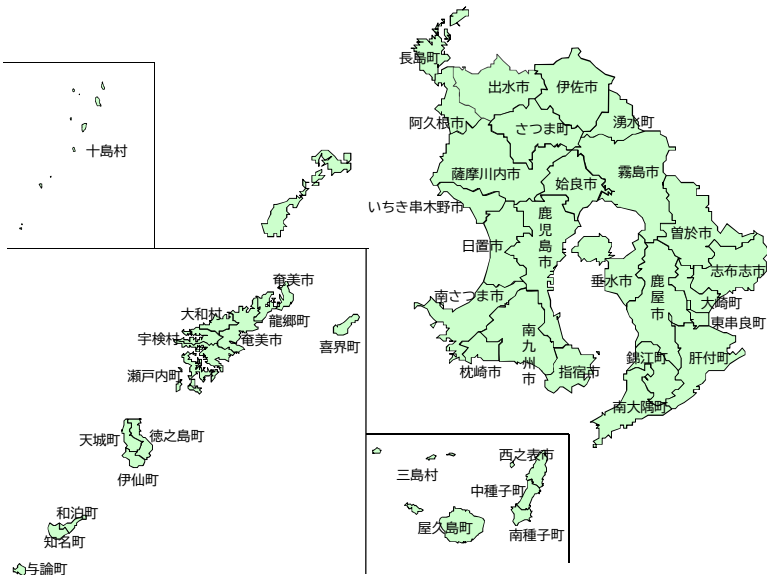




鹿児島県のすがた

南北600kmにもおよぶ鹿児島県。全国第10位の広大な面積をもち、約155万の人々が暮らしています。海・山・島といったすばらしい自然に恵まれ、躍動感あふれる本土最南端の拠点です。

市町村現況図



◇自然

- 鹿児島県で一番高い山 宮之浦岳 1,936m (日本一 富士山 3,776m)
- 鹿児島県で一番長い川 川内川 137km (日本一 信濃川 367km)
- 鹿児島県で一番大きい湖 池田湖 10.91km²(周囲15km) (日本一 琵琶湖 669.26km²) (周囲235.2km)
- 総面積 9,186.18 km² (日本一 北海道 83,421.46 km² [北方領土含む])
- 有人離島数 28島 (日本一 長崎県 51島)
- 海岸線の長さ 2,643km (日本一 北海道 4,440km [北方領土含む])

◇気候 (令和5年)

- 年間平均気温 19.5℃
- 年間最高気温 35.6℃
- 年間最低気温 -3.0℃
- 年間降水量 2,510mm
- 桜島爆発回数 89回
- 桜島爆発日数 59日
- 降灰量 107g/m²
- ※ 鹿児島気象台データ

市町村数	43 (19市20町4村)
人口	1,546,114人 (うち外国人15,366人)
	男性: 730,977人 (47.3%)
	女性: 815,137人 (52.7%)
	人口性比: 89.7
世帯数	731,341世帯
	令和6年1月1日現在 (県人口移動調査)



鹿児島県のシンボル

かごしまのシンボル

検索



● 県章 (昭和42年制定)



鹿児島県の地形を図案化したもので、中央の赤い円は火の島「桜島」を表しています。これは鹿児島県の雄大な自然、県民の情熱、融和、団結と、伸びゆく鹿児島を象徴しています。

● シンボルマーク (平成6年策定)



鹿児島県の豊かな自然や新たな息吹を象徴する「風」と「波」をモチーフにして、鹿児島県の頭文字「K」を表したデザインで、未来をめざす、躍動的な鹿児島県の姿を表現しています。

● 県の花 ミヤマキリシマ (昭和29年指定)



県民の花を愛する心と、四季を通じて美しい花に彩られている鹿児島県を象徴する花であるということから選ばれました。鹿児島県では霧島山系を中心に自生しています。常緑の低木で、高さは通常1メートル以下。5月末から6月にかけて、赤・紫・白の可憐な花を咲かせます。

● 県の鳥 ルリカケス (昭和40年指定)



美しく、しかも鹿児島県にしかない大変貴重な鳥であるということから選ばれました。世界中でも鹿児島県の奄美大島、加計呂麻島、請島にだけ生息する大変珍しい鳥です。カラス科の鳥ですが、頭、翼、尾は濃いルリ色、くちばしは白色、体は赤栗色と、とても美しい鳥です。

● 県の木 カイコウズ (昭和41年指定)



南国的な情緒、雰囲気を感じさせるということから選ばれました。マメ科の落葉高木で、高さ5メートルほどになり、夏から秋にかけて、長さ4~5センチメートルの赤い花をつけます。本県の気候や風土に良くあつて育ちやすく、緑の葉と赤い花弁のコントラストが鮮やかです。

● 県の木 クスノキ (昭和45年指定)



鹿児島県の代表的な木で、古くから県民に親しまれてきており、街路に植えることもでき、病気にも強いということから選ばれました。常緑の高木で、県内に広く群生しています。始良市蒲生町にある大クスは、日本一の巨木として有名です。



鹿児島県のシンボル

● さくらじまん



鹿児島のシンボル桜島をモチーフにした大きな体、どこか西郷隆盛をイメージさせるかわいらしい表情が、「鹿児島のイメージにピッタリ!」と人気です。

大好きな鹿児島のPRを応援する「かごしまPRサポーター」として頑張っています。

● ぐりぶーファミリー



「ぐりぶー」は、鹿児島が全国に誇るブランド「かごしま黒豚」と、豊かな自然をイメージしています。「さくら」はぐりぶーのお嫁さん。仲良し夫婦の二人の間に、平成26年10月10日に個性豊かな7つ子が生まれました!

元気な7つ子も一緒に、大家族でにぎやかに、鹿児島の魅力を全国に伝える「かごしまPRキャラクター」として頑張っています。

鹿児島・岐阜姉妹県交流

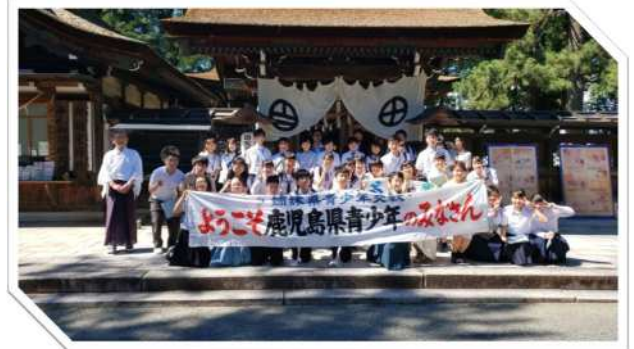
岐阜県と鹿児島県は、薩摩義士による木曾三川(木曾川、長良川、揖斐川)の宝暦治水工事の偉業を機縁に友好・親善を深めていこうと、昭和46年7月27日に姉妹県盟約を締結しました。双方の県・市町村や民間交流団体が両県で行われる薩摩義士の慰霊祭等に参加しているほか、青少年や経済団体の交流、さらには県職員や教員の相互派遣など多方面にわたる活発な交流が展開されています。

※薩摩義士とは

宝暦3(1753)年12月、徳川幕府は薩摩藩に対して、美濃の国(現在の岐阜県)にある木曾・長良・揖斐三川の治水工事(御手伝普請)を命じました。薩摩藩は当時の家老平田鞆負を総奉行に任命し、およそ千人の薩摩藩士をこの地に派遣して大がかりな治水工事を行いました。

薩摩藩にとっては、大きな犠牲を払った工事でしたが、これにより流域に住む人たちは、洪水に苦しむこともなくなりました。

以来、流域に住む人々は、洪水に苦しむことが少なくなったことを喜び、工事に従事した薩摩藩士を「薩摩義士」と呼び、その偉業をたたえました。



鹿児島県のシンボル

鹿児島県民の歌(昭和23年制定)

戦災からの復興を目指す県民の情熱を平易で明るい歌にすることで県民の士気を高め、希望を与え、民主的で平和な鹿児島をつくる目的で制定されました。鹿児島県のホームページで曲を聴くこともできます。

- | | |
|--|--|
| 1. 桜島 はるけき煙
野にみてり けんせつの歌
萌ゆる芽の はぐむ自治に
新しき いのちははずむ
われら県民 人は和したり
豊けきこの土 わかき鹿児島
豊けきこの土 わかき鹿児島 | 2. 南国の 青空とおく
振りかざす 産業の旗
どらは鳴る 潮路のはてに
雲わきて 希望はもゆる
われら県民 明日はひらけり
うるわしこの海 わかき鹿児島
うるわしこの海 わかき鹿児島 |
| 3. 黒潮の たゆとうほり
花かおる 文化の光
朝は呼ぶ 大地の上に
友愛の あまねきところ
われら県民 時は恵めり
さやけきこの空 わかき鹿児島
さやけきこの空 わかき鹿児島 | |

● 県民の日「7月14日」(平成30年制定)

明治150年を記念して平成30年12月に制定されました。現在の県域を全て含む鹿児島県が誕生したのが、明治4年の廃藩置県布告日の7月14日。この日を「県民の日」とし、県民がふるさとを愛する心を育み、自信と誇りにあふれる、より豊かな鹿児島について考える日となるよう、県民の日にあふらしい取組を展開します。

鹿児島県民の歌

朗らかに 流るる如く
M.M.) =66

坂口利雄 作詞
山田耕祥 作曲



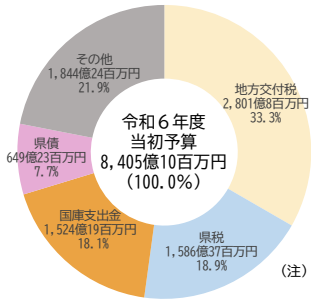


令和6年度当初予算

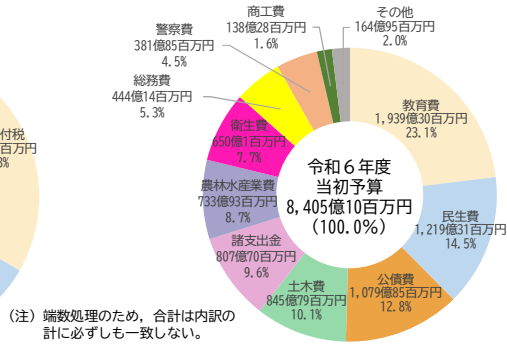
令和6年度当初予算の編成に当たっては、行財政運営指針を踏まえた行財政改革を着実に進めつつ、直面する燃油・物価高騰の影響を緩和するための対策を講じるとともに、SDGs（持続可能な開発目標）の理念も踏まえ、鹿児島県の基幹産業である農林水産業、観光関連産業や企業の「稼ぐ力」の向上に資する施策、地域産業の振興を支える人材の確保・育成のための施策、移住・交流の促進、結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう社会の実現に向けた施策、デジタルテクノロジーを活用した県民の暮らしの質の向上に資する施策、脱炭素社会の実現と豊かな自然との共生のための施策などを積極的に推進することとしています。

また、国と同様に、令和5年度補正予算と令和6年度当初予算を一体として編成し、切れ目なく事業を執行することとしています。

●歳入予算



●歳出予算



(注) 端数処理のため、合計は内訳の計に必ずしも一致しない。

県民一人あたりの予算：約529千円

●予算用語一口メモ

- 歳入…県の一年間の収入
- 歳出…県の一年間の支出
- 地方交付税…国が税金等の中から使いみちを決めずに県に交付するお金
- 国庫支出金…社会保障や教育、公共事業など国が使いみちを決めて県に交付するお金
- 県債…県が銀行などから借りるお金 (次の年度以降に返すもの)
- 公債費…県が借りているお金を返すもの



鹿児島県の産業

産業別の就業者数は、全国に比べ第一次産業の構成比が高く（全国9位）、第二次産業の構成比が低い（全国42位）点が特徴となっています。

●産業別就業者数（令和2年国勢調査結果）

単位：人

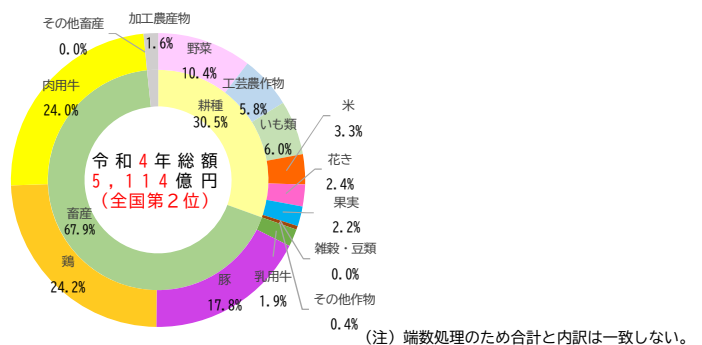
第一次産業		第二次産業		第三次産業			
63,892	(8.3%)	147,554	(19.2%)	557,537 (72.5%)			
農業・林業	59,184 (7.7%)	製造業	83,039 (10.8%)	医療・福祉	143,756 (18.7%)	卸売業・小売業	118,950 (15.5%)
		建設業	63,970 (8.3%)			その他	250,375 (32.6%)
		漁業	4,708 (0.6%)	鉱業・採石業・砂利採取業	545 (0.1%)	宿泊業・飲食サービス業	44,456 (5.8%)

◇農業

個人経営体数 28,276 経営体 (R2) (全国第12位)
 基幹的農業従事者数 37,580 人 (R) (全国第16位)
 耕地面積 110,700 ha (R5) (全国第12位)
 うち畑 77,100 ha (全国第2位)
 (畑地率：69.6%)

全国で上位の農畜産物	収穫量・飼養頭羽数	順位
第1位	さつまいも 210,000 t (R4)	(R4)
	そば 3,230 t (R)	(R)
	オクラ 4,980 t (R)	(R)
	球根類 5,411 t (R)	(R)
	豚 16,600 千頭 (R5)	(R5)
	ブロイラー 1,153,000 頭 (R)	(R)
	茶 (荒茶) 26,700 t (R4)	(R4)
第2位	ばら 97,600 t (R)	(R)
	肉用牛 6,890 t (R)	(R)
	肉 357,800 頭 (R5)	(R5)
第3位	マシゴ 398 t (R3)	(R3)
	びわ 189 t (R4)	(R4)
	採卵 11,582 千羽 (R5)	(R5)

●令和4年農業産出額の内訳



(注) 端数処理のため合計と内訳は一致しない。

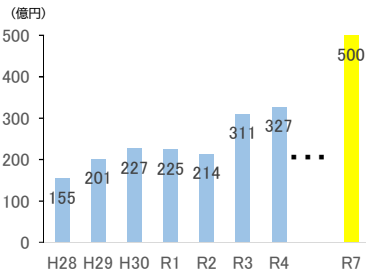


鹿児島県の産業

●県産農林水産物輸出の現状

県産の農林水産物の令和4年度の輸出額は、前年度比5%増の約327億円となりました。(鹿児島県調べ)

県では、県産農林水産物輸出促進ビジョンで定める輸出目標額約500億円(令和7年度)の実現に向け、更なる輸出の拡大を目指して、生産体制と販売力の強化に取り組んでいます。



県産農林水産物輸出用 統一ロゴマーク



海外見本市への出展の様子 (鹿児島県・香港)

かごしまブランド

県では、生産量が全国トップクラス、市場等から品質の評価が高いなど、本県を代表する農畜産物を「かごしまブランド」産品として指定し、県内外で販促活動やPR活動を展開しています。

(令和5年12月)



安心・安全で品質の良い農畜産物を計画的・安定的に供給できる産地づくりと、県産農畜産物のイメージアップによる販路拡大を一体的に進める「かごしまブランド」確立運動を平成元年度から展開し35周年を迎えます。



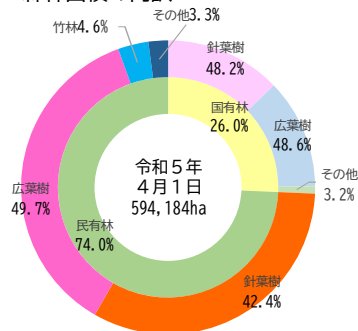
鹿児島県の産業

◇林業

		全国	九州
森林面積	594,184ha (R5)	11位	1位
竹林面積	20,188ha (〃)	1位	1位
素材	(注)1,387千m ³ (R4)	9位	4位
たけのこ	5,251t (〃)	2位	2位
しいたけ(乾)	55t (〃)	7位	4位
しいたけ(生)	702t (〃)	27位	5位
竹材	534千束 (〃)	1位	1位

(注)素材の順位は、燃料材(発電用)及び輸出用木材を含まない数値で比較したもの。

●森林面積の内訳



早掘りたけのこ

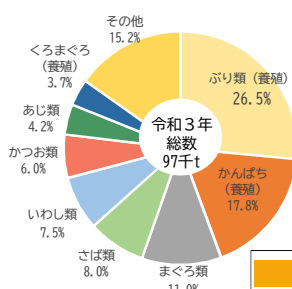


原木しいたけ

◇水産業

		全国	九州
漁業経営体	3,115経営体 (H30)	7位	2位
漁港数	139漁港 (R5)	5位	2位
海面総生産量	97千t (R3)	13位	3位
海面総産出額	658億円 (〃)	4位	2位
内水面養殖業収穫量	8,837t (〃)	1位	1位

●海面総生産量の内訳





鹿児島県の産業

◇商工・観光

●製造業（令和4年6月1日現在）

事業所数	2,531か所
従業者数	72,571人
製造品出荷額等	22,061億円

(注) 事業所数は、個人経営を含まない。
(注) 製造品出荷額等は、令和3年度1年間の数値

●主な県産品など

鹿児島黒牛、かごしま黒豚、黒さつま鶏、ブリ、カンパチ、かごしま茶、桜島大根、さつまいも、鰹節、本格焼酎、黒酢、さつまあげ、郷土料理（トンコツ、地鶏の刺身、キビナゴの刺身、鶏飯など）、鹿児島ラーメン、あくまき、かるかん、白熊など



鹿児島黒牛



本格焼酎

●県内の温泉（令和5年3月末）

区分	数量等	全国	九州
温泉地数	87か所	9位	1位
源泉数	2,738か所	2位	2位
湧出量	175t/分	3位	2位

●商業（令和3年）

区分	小売業・卸売業
事業所数	18,837か所
従業者数	130,597人
年間商品販売額	39,035億円

(注) 「令和3年経済センサス」確報値



本場大島紬

●伝統的工芸品（令和6年3月末）

〈国指定〉 3品目
本場大島紬、川辺仏壇、薩摩焼
〈県指定〉 32品目
薩摩切子、屋久杉製品、薩摩錫器、竹製品など



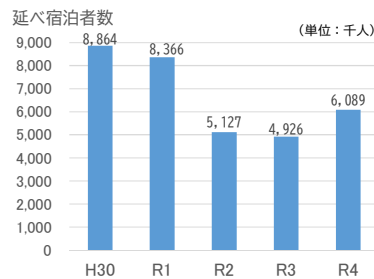
薩摩切子

●延べ宿泊者数（令和4年）

(単位：千人)

区分	県外	県内	合計
延べ宿泊者数	4,147	1,836	6,089

(注) 延べ宿泊者数には発地不詳を含むため、県外と県内の合計は一致しない。



南の宝箱 鹿児島

本県は、世界に誇れる食や優れた県産品の数々のほか、歴史や文化など、魅力的な資源、すなわち「宝物」を多く有しています。
これらの多くの「宝物」を探しに鹿児島を訪れてほしい、手に取って体験してほしい、また、県民の皆様は鹿児島島の各地域にある多くの宝物を見つけて認識してほしいという意味をこめて、令和5年2月に新しい鹿児島県のPRキャッチコピーを決定しました。



世界に誇る遺産群

屋久島
(平成5年12月世界自然遺産登録)



奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島
(令和3年7月世界自然遺産登録)



明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業
(平成27年7月世界文化遺産登録)



鹿児島からの国際ネットワーク

●鹿児島空港の国際定期航空路線



路線	所要時間
ソウル線	約90分
上海線	約100分
台北線	約120分
香港線	約180分

●外貨コンテナ定期航路

港湾名	航路名	便数	港湾名	航路名	便数
鹿児島港	台湾航路	週1便	志布志港	台湾航路	週2便
				韓国航路	週4便
川内港	韓国航路	週4便	中国航路	週2便	
			国際フェーダー航路	週2便	

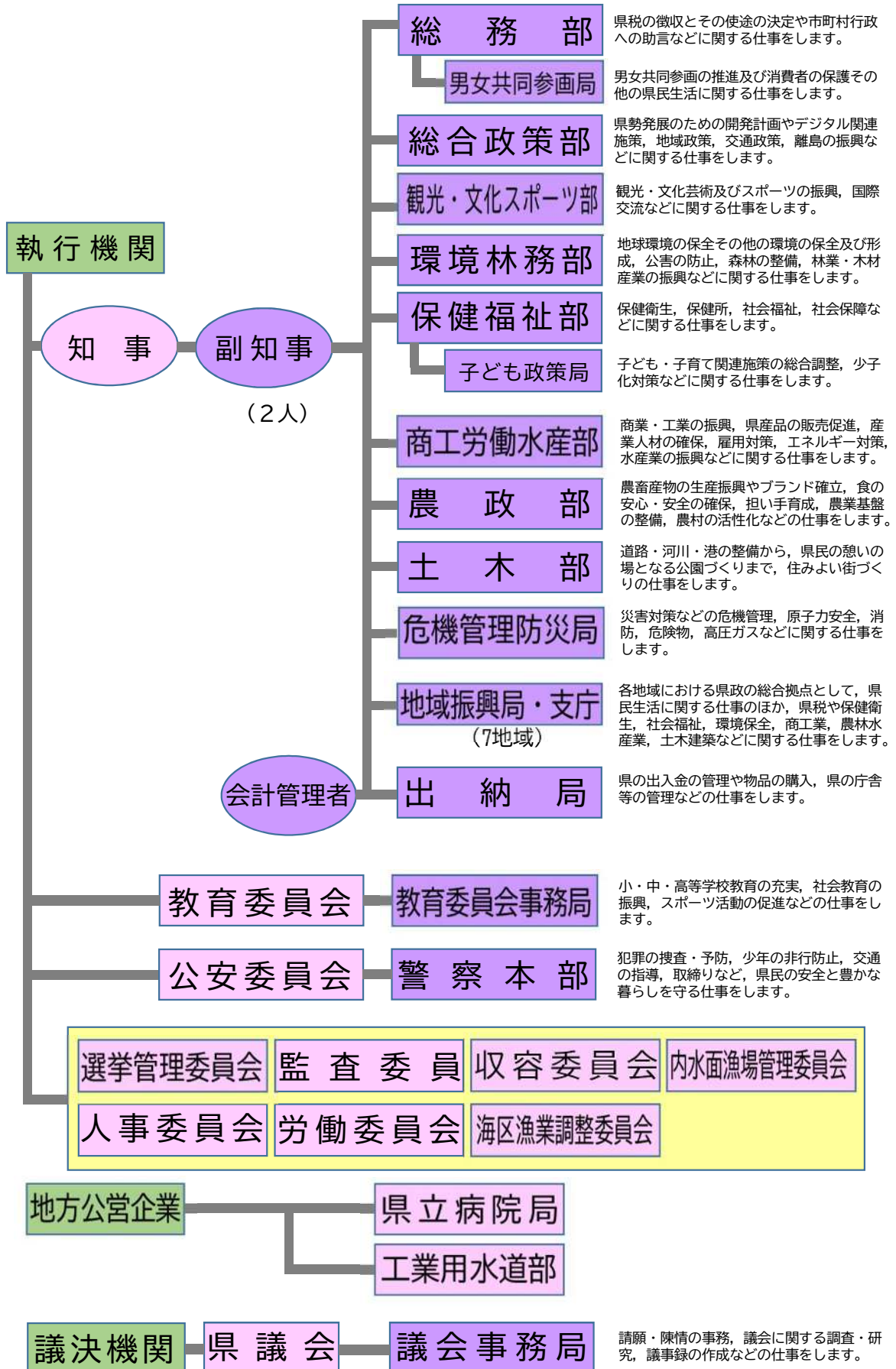
●クルーズ船の県内各港入港実績

港湾名	R1	R2	R3	R4	R5
鹿児島港	106	4	2	3	82
宮之浦港（屋久島）	17	1	1	18	13
名瀬港（奄美大島）	20	2		9	17
その他	13			1	13
計	156	7	3	31	125



県のしくみと仕事

県は、国と市町村の中間にあって、市町村だけではできない広い範囲の仕事や大規模な仕事、県全体で行う必要のある仕事、市役所や町村役場への連絡や助言をしています。





県庁舎のご案内

●庁舎のご案内

位 置	鹿児島市鴨池新町10番1号	
敷 地 面 積	90,103.56㎡	
庁 舎	行政庁舎	地下1F 地上18F 塔屋2F 延床面積 78,621.65㎡ 高さ 93.09m
	議会庁舎	一部地下1F 地上7F 塔屋1F 延床面積 12,686.20㎡ 高さ 39.89m
	警察庁舎	地下1F 地上9F 塔屋1F 延床面積 24,047.47㎡ 高さ 43.29m

●庁舎開放のご案内

県民の皆さまに親しまれ、利用していただくために、敷地はオープンスペースとなっており、庭園等を自由に散歩できるほか、行政庁舎18階にある展望ロビーを閉庁日も開放しています。
また、令和4年4月には、18階にコワーキングスペース「かごゆいテラス」がオープンしました。
庁舎の開放時間については、開庁日が7時から21時まで、閉庁日が10時から21時までとなっております。



●外来者用駐車場のご案内

位 置	外来者用駐車場は、北駐車場と南駐車場などに537台のスペースを確保しております。				
利 用 方 法	南北駐車場は、24時間利用可能な有料駐車場として運用しています。ただし、県庁に用務のある方は、承認を受けることで駐車料金が無料となります。 ※承認機は、行政庁舎1階の衛視室と総合案内に設置しております。(2時間まで無料承認できます。) ※2時間を超えた場合は、御用のある所属において追加の手続きが必要です。				
	【駐車料金】				
	時間帯	利用日	単位時間	金額	備 考
	8時～18時	開庁日(平日) 閉庁日(土・日・祝)	30分 60分	200円 100円	最大料金なし 最大600円
18時～8時	曜日の制限なし	60分	100円	最大500円	
なお、次の駐車場は、従来どおり外来者用駐車場としてご利用になれます。					
○身体障害者用駐車場(普通車10台) ・行政庁舎正面玄関横 5台 ・議会庁舎正面玄関横 2台 ・行政庁舎南側出入口前 3台					
○大型車駐車場(大型バス10台) 上記駐車場の閉庁日(土・日・祝日)の利用は、下表のとおり有料となります。					
【駐車料金】					
区 分	0～2時間	2～3時間	以降1時間経過毎		
普通車	無料	300円	100円追加		
大型車	無料	600円	200円追加		



県政広報

県では、テレビやラジオ、新聞、広報紙(誌)、ホームページ、YouTube、LINE、エックス(旧ツイッター)、フェイスブックなどを通じて、県民の皆さまに県の施策や催し等について情報をお知らせしています。

●テレビ番組

放送局	番組名	放送日	時 間
KTS鹿児島テレビ	前原竜二の前向きチャンネルEX	土曜日 (年5回)	17:10～17:25
	前原竜二の前向きチャンネル	火曜日	22:54～22:59
KKB鹿児島放送	かご探(カゴタン)	土曜日	17:55～18:00
MBC南日本放送	#(ハッシュタグ) かごしま	日曜日	10:30～10:35

※各放送局及び県のホームページから視聴できます。

●ラジオ番組

放送局	番組名	放送日	時 間
MBC南日本放送	県政インフォメーション 「モーニング・スマイル」内コーナー	月曜日	8:55～9:00
ミューF M (エフエム鹿児島)	なるほど!かごしま	月～金	8:20～8:25

●新聞広報

○かごしまインフォメーション

・毎月第3日曜日(南日本新聞、南海日日新聞)

●広報誌(誌)

○県政かわら版

- ・県下全世帯に年6回配布(偶数月発行)
- ・タブロイド判(4ページ)※4月号は8ページ

○グラフかごしま

- ・年4回(7月、10月、1月、4月)発行
- ・A4判(20ページ)

※定期購読(有料)できます。

詳しくは、広報課(099-286-2095)へお問い合わせください。

●インターネット動画

○おたから“情宝”たっくさん!タカラランド かごしま

- ・毎月YouTubeで配信



○編集 鹿児島県広報課 〒890-8577 TEL 099-286-2093 FAX 099-286-2119

鹿児島県のホームページ <https://www.pref.kagoshima.jp/> LINE公式アカウント「鹿児島県庁」 <https://page.line.me/pref.kagoshima>

県公式エックス「鹿児島県政情報」 <https://twitter.com/kagoshimakensei> 県公式フェイスブック「鹿児島県庁」 <https://www.facebook.com/pref.kagoshima>

鹿児島インターネット放送局「ムーブ!かごしま」 <https://www.pref.kagoshima.jp/movekagoshima/index.html>

(作成 令和6年4月)